



第2回大会のお知らせ(その2) 令和元年12月14日

スタート地点:東行庵

東行庵のある下関市吉田地区には下関市立吉田小学校があります。

東行庵からわずか300mの位置にあります。

下関市教育委員会の後援をいただくことから、利用について全面的な協力をいただけることになりました。

そこで、グラウンドを参加者の駐車場として利用し、体育館を124kmの部の説明会場、荷物置き場、雨天時の待機場所として利用させていただく予定です。

これによって、第1回大会のように参加者が早朝からドタバタと移動しなくても良くなると思います。

折返し地点:萩市立椿東小学校

第1回大会では陶芸の村公園を折返し地点にしました。

運営ノウハウが無かったということもありますが、30回続いた萩往還マラニック大会で利用されていた場所なので、参加者の多くが知っている所だとの理由からです。

ところが、実際に何度もコースを通ってみて「あくまで目標は松陰神社であり、そこから約2km登り坂を進んでいくのは気の毒だ」と思っていました。

また、第1回大会でコース間違い等もありましたので、なるべく松陰神社に近い場所で折返し地点を探そうとしました。

今回折返し地点として利用させていただく予定の萩市立椿東小学校は偶然にも校長先生が私(実行委員長岡崎)の知人だったので話がトントンと進みました。あくまでも萩市教育委員会の後援があるという前提ですが、教育委員会の担当部署であるスポーツ振興課は萩城下町マラソンで長年運営のお手伝いをしていましたので良い関係が築けています。

椿東小学校では体育館の利用がメインになります。

スタート地点の東行庵から送られてきた選手の荷物置き場、着替え、休憩場所等。

グラウンドは松陰神社の臨時駐車場として利用されるようですが、関係スタッフの駐車及び62kmの部の選手のJR新山口駅までのシャトルバスの駐車スペースは確保できそうです。しかも、JR東萩駅まで徒歩約1kmという好条件です。